



長島町長

川添 健

夢と活力があり 住民一人ひとりを大切に する福祉のまち

新年あけましておめでとう
ございます。皆さまにおかれ

ましては、希望に満ちた輝か
しい新春をお迎えのことと心
からお喜び申し上げます。ま
た、長島町行政推進に対し、
深いご理解とご支援をいただ
き厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみ
ますと、3月に発生し未曾有
の大災害となった東日本大震
災では、今なお多くの被災が
たが困難な生活を強いられ
ております。本町におきまし
ても、対岸の火事ではなく、「海
抜10m看板」の設置など、津
波に対する対策も始めまし
た。今後もより一層の危機意
識を持ち、地域防災計画の見
直しなどで、危機に対応でき
る災害に強いまちづくりを進

めてまいります。

長島町においては、合併5
周年記念事業として「夢追い
長島花フェスタ」を3月か
ら5月にかけて開催いたし
ました。県の事業「花かご
しま2011」の協賛会場
にもなっており、期間中の
来場者数は16万5千人を数
え、関連事業費も含め、約
3億4100万円もの経済効
果がありました。

花街道「ぐるっとフラワー
ロード」の推進など、町全体
が一丸となって取り組んでい
ただき、町内外から大変な好
評をいただくことができました。
今年も「第2回夢追い長
島花フェスタ」を3月から5
月にかけて開催する計画であ
ります。

10月から11月にかけては長
島町最大のイベント「第14回
ながしま造形美術展」を開催
し、10万人を超える来場者が
ありました。町民の技と力が
結集した123点の作品は、
来場者に夢と感動、長島町の
絆と活力を伝えられたものと
思います。

さらに、4回目となる「長
島お魚まつり」も過去最高の
1万8000人もの来場者を
迎え、大盛況でありました。
これもまた、長島町の一大イ
ベントとして定着しつつあり
ます。この「造形美術展」と
「お魚まつり」は、全国に誇
れるイベントであります。こ
れらのイベントの開催によ
り、県内外から多くの観光客
が長島町を訪れ、交流人口が
増加し町の活性化につながっ
ております。今後は観光はも
とより、農業、漁業など産業

の振興にもつながっていくも
のと、かなりの手ごたえを感
じているところであります。

一方、合併後7年目を迎
え、合併による効果をさらに
生み出していくためにも、課
題として残されていました役
場庁舎などのあり方について

「長島町町有施設のあり方検
討委員会」を設置し、今後の
基本的な考えかた、方向性に
ついて協議を進めていただい
ております。本年度末をめど
に答申をいただき、長島町に
ふさわしい町有施設のあり方
について、一定の方向を示し
てまいります。

また、希望に満ちたまちづ
くりを展開していくために、
長島町総合振興計画「フル・
デュー・プラン」の後期計画
を検討中であり、今年度中に
策定し、各種施策を推進して
まいります。

一次産業の農業、漁業を中
心に、製造業・観光など第二
次産業、第三次産業が一体と
なった第六次産業の育成を推
進し、重要な生活基盤であり
ます道路整備は、県道の町内
一周二車線化をはじめ、漁
港、港湾、耕地などの社会資
本の整備を積極的に進めてま
いります。また、獅子島架橋
や三県架橋は、夢から実現へ
向け、関係団体と連携を図り
ながら着実に要望を続けてま
いります。

福祉につきましては、すべ
ての町民が生涯にわたり健や
かに暮らせるまちづくりのた
めに、福祉事務所を中核に、
一人ひとりが大切にされる、
きめ細やかな福祉行政を進め
てまいります。

本年も「夢と活力があり、
住民一人ひとりを大切にする
福祉のまちづくり」の推進に
あたり、一層のご支援とご協
力を賜りますようお願い申し
上げますとともに、皆さまの
ご健勝とご活躍を心からご祈
念申し上げ、年頭のごあいさ
つといたします。